

I 施設の概要		施設コード	S05-05-03	
施設名	町屋図書館			
所在地	町屋五丁目11番18号（原保育園、都営住宅と併設）			
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容（単位：千円）	
			国・都	区債 一般財源
	建築	昭和51年		
	増改築①			
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	昭和51年		区職員	その他
供用開始年月日	昭和51年10月1日	職員数	14	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	3階建の2階部分	
面積	敷地面積	都営住宅内 m		
	延床面積	1,045.44 m		
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館			
関連部署	ゆいの森課			
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等			
駐車場の状況	無	バリアフリー	○ エレベーター	● トイレ
駐輪場の状況	30台	対応状況	● 点字ブロック	○ スロープ



管理形態	直営	-	期間	—	から
				—	まで

事業内容	町屋図書館は、東京都から行政財産の使用許可を受け、都営住宅の中で、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。
------	---

対象者	図書館利用者	
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時～午後5時
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
施設基本データ等	入館者数（人）	80,004	85,989	90,201	92,770	94,994
	利用登録者数（人）	6,045	6,284	5,788	5,915	6,403
	レファレンス件数（件）	88	168	258	226	510
	蔵書冊数（冊）	129,628	126,415	122,805	122,891	126,369
	貸出点数（点）	151,216	151,800	144,800	141,079	139,515
	修繕件数（件）	4	7	8	8	
	開館日数（日）	250	291	292	293	291
に指定 用等 に係る 費管理						

備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。
----	--

[illegible]

行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	57,043	60,085	3,042	地方税等	0	0	0
		物件費	14,436	12,773	▲ 1,663	国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	981	8,854	7,873	都支支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	11	0	▲ 11	使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	0	0	0	その他	50	62	12
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	50	62	12
		賞与・退職給与引当金繰入額	958	3,983	3,025	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 73,379	▲ 85,633	▲ 12,254
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	73,429	85,695	12,266	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 73,379	▲ 85,633	▲ 12,254
		特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
		特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 73,379	▲ 85,633	▲ 12,254

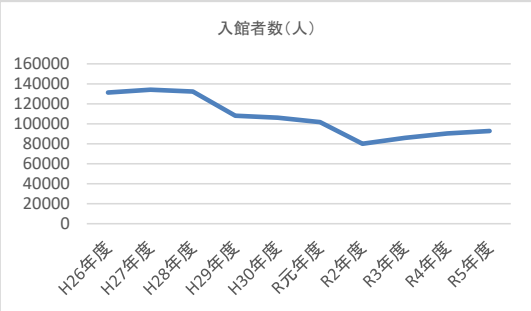
		R4年度	R5年度	差額			R4年度	R5年度	差額	
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	958	1,761	803	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	0	0	0		賞与引当金	958	1,761	803
		土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
		建物	0	0	0	固定負債	10,875	13,318	2,443	
		建物減価償却累計額	0	0	0		特別区債	0	0	0
		工作物等	0	0	0		退職給付引当金	10,875	13,318	2,443
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	11,833	15,079	3,246	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 11,833	▲ 15,079	▲ 3,246	
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 11,833	▲ 15,079	▲ 3,246	
	資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0		

備考	行政費用において、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費5,854千円、光熱水費2,435千円、資料費2,950千円となっている。令和5年度は階段昇降機の更新を行ったため、維持補修費が増額となった。
----	---

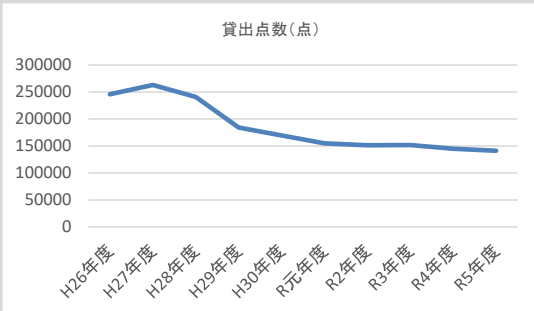
指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)					
1㎡当たりコスト(円)	69,628	69,689	70,237	81,970	
人にかかるコストの割合(%)	78	82	79	75	
開館1日当たりコスト(千円)	291,168	250,364	251,469	292,474	
利用者1人当たりコスト(円)	910	847	814	924	
貸出1冊当たりコスト(円)	481	480	507	607	
蔵書回転率(回)	1	1	1	1	
備考	令和5年度は、令和4年度と比べて維持補修費等の行政費用が増加したため、各種コストも増加した。				

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	入館者数	目標値	87,000	87,500	91,000	91,500	94,994
		実績値	80,004	85,989	90,201	92,770	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めて行く。 ○町屋図書館は老朽化しているが、建物は東京都から行政財産の使用許可を受けている施設であり、東京都の都営住宅の建替え等の動向を注視する必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○「特色ある図書館づくり」に基づき、近隣保育園や中学校との連携事業の実施、荒川ゆかりの人コーナーに関連する資料、多世代にわたるそれぞれに向けたコーナーを充実させる。 ○平成28年度トイレのバリアフリー改修、令和元年度館内の照明をLED照明へ改修、令和5年度階段昇降機本体の更新をした。今後、閲覧机や椅子の什器も順次入替を実施し利用者の利便性を向上していく。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見	平成29年度予特 町屋図書館の今後の建替え予定について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 令和2年度9月 図書館の適正配置について						



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降入館者数は減少傾向にあり、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響も受けた。



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降、貸出点数は減少傾向にある。

令和6年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-01	
施設名	南千住図書館			
所在地	南千住六丁目 6 3 番 1 号（荒川ふるさと文化館と併設）			
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)	
			国・都	区債 一般財源
	建築	平成10年 1,546,490		
	増改築①			
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	平成10年3月		区職員	その他
供用開始年月日	平成10年5月1日	職員数	33	
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）		階層	地上4階、地下1階
面積	敷地面積	2,723,962 m ²		
	延床面積	5,270.69m ² （うち図書館2,686.1m ² 、荒川ふるさと文化館2,584.59m ² ）		
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館			
関連部署	ゆいの森課、生涯学習課			
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等			
駐車場の状況	8台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ
駐輪場の状況	80台	対応状況	● 点字ブロック	○ スロープ



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集・整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～土曜日:午前9時～午後7時30分 日曜日・祝日:午前9時～午後5時				
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第2木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	入館者数（人）	144,272	194,019	213,971	236,825	242,502
	利用登録者数（人）	15,763	16,869	16,136	16,944	18,348
	レファレンス件数（件）	427	414	318	293	510
	蔵書冊数（冊）	164,180	163,192	160,610	160,884	165,437
	貸出点数（点）	276,672	348,150	340,621	331,722	328,048
	修繕件数（件）	6	22	17	12	
	開館日数（日）	252	291	292	293	297
に指定 用等 管理 費						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴い一部サービスを休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

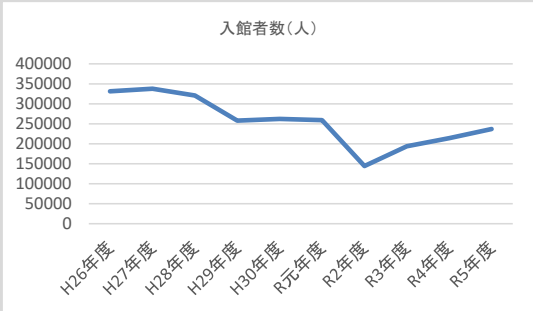
III 財務諸表

行政コスト計算書	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	
	行政費用	給与と関係費	139,885	143,765	3,880	行政収入	地方税等	0	0	0	
		物件費	84,051	81,640	▲ 2,411		国庫支出金	0	0	0	
		維持補修費	2,502	1,862	▲ 640		都支出金	0	0	0	
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
		補助費等	0	21	21		使用料及び手数料	0	0	0	
		減価償却費	34,649	34,649	0		その他	256	212	▲ 44	
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	256	212	▲ 44	
		賞与・退職給与引当金繰入額	2,350	9,530	7,180		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 263,181	▲ 271,255	▲ 8,074	
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)		263,437	271,467	8,030	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 263,181	▲ 271,255	▲ 8,074	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 263,181	▲ 271,255	▲ 8,074				
貸借対照表	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	還付未済金	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	2,350	4,213	1,863	
	固定資産	有形固定資産	732,694	698,045	▲ 34,649	固定負債	その他の流動負債	0	0	0	
		土地	28,364	28,364	0		固定負債	26,668	31,867	5,199	
		建物	1,555,830	1,555,830	0		特別区債	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 851,500	▲ 886,149	▲ 34,649		退職給与引当金	26,668	31,867	5,199	
		工作物等	94,097	94,097	0		その他の固定負債	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 94,097	▲ 94,097	0		負債の部合計	29,018	36,080	7,062	
		無形固定資産	0	0	0		正味財産	731,695	695,594	▲ 36,101	
		建設仮勘定	0	5,610	5,610		正味財産の部合計	731,695	695,594	▲ 36,101	
		その他の固定資産	28,019	28,019	0		負債及び正味財産の部合計	760,713	731,674	▲ 29,039	
		資産の部合計	760,713	731,674	▲ 29,039						
	備考	行政費用において、物件費の主なものとは施設保守に係る業務委託費17,404千円、光熱水費14,723千円となっている。令和5年度は、令和4年度より光熱水費が下がったため物件費が減少している。行政収入は、コピーサービス利用料や自動販売機設置に伴う光熱水費受入である。									

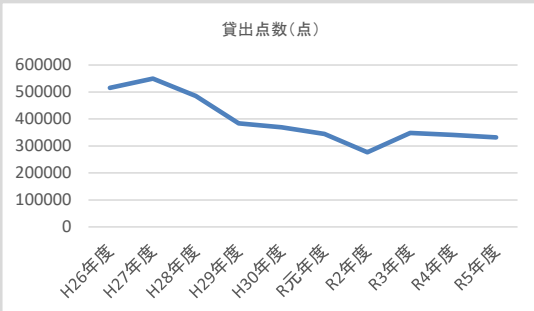
	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	53	55	57	59	
	1㎡当たりコスト(円)	113,488	104,441	98,074	101,064	
	人にかかるコストの割合(%)	50	49	54	56	
	開館1日当たりコスト(円)	1,209,679	964,048	902,182	926,509	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,113	1,446	1,231	1,146	
	貸出1冊当たりコスト(円)	1,102	806	773	818	
	蔵書回転率(回)	2	2	2	2	
備考	令和5年度は、賞与・退職給与引当金繰入額等の行政費用が増加したため、1㎡当たりコスト及び開館1日あたりのコストは増加した。また、入館者数の増加により利用者1人当たりコストは減少した。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有（計画名：荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度（見込み）
	入館者数	目標値	217,000	160,000	205,000	215,000	242,502
		実績値	144,272	194,019	213,971	236,825	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他（	○ 他施設との統合			○ 廃止	
管理形態の変更の推移	○ 有（変更内容： ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、地域に根ざした独自の取組を進めて行く。 ○改修後26年が経過し、空調設備、照明設備、給排水設備等の老朽化が著しいため、改修工事を早急に実施する必要がある。 ○改修工事にあわせて、社会環境や利用者のニーズの変化を踏まえ、リニューアルを検討する必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○所在する南千住は「奥の細道矢立初めの地」であることにちなみ、併設の荒川ふるさと文化館と連携し、奥の細道俳句コーナーを更に充実させ南千住図書館の魅力を高めていく。 ○荒川ふるさと文化館と連携し、おはなし会や16mmフィルム映写会等の特色を生かしたイベントを継続して行っていく。 ○老朽化設備改修に加え、地域コミュニティ機能の充実を取り入れた大規模改修に着手している。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見	平成29年度9月 令和 6年度6月	今後の図書館改修について 南千住図書館の大規模改修について					



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館による減があり、その後横ばいが続いていたが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響で入館者数が減少した。令和3年度以降は増加傾向にある。



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降、貸出点数は減少傾向にあり、加えて令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響も受けた。

I 施設の概要			施設コード	S05-05-04	
施設名	日暮里図書館				
所在地	東日暮里六丁目38番4号				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和54年	483,637		
	増改築①	平成29年	186,299	3,047	136,000
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和54年4月			区職員	その他
供用開始年月日	昭和54年6月11日		職員数	21	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上2階、地下1階	
面積	敷地面積		894 m ²		
	延床面積		1,369.66 m ²		
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



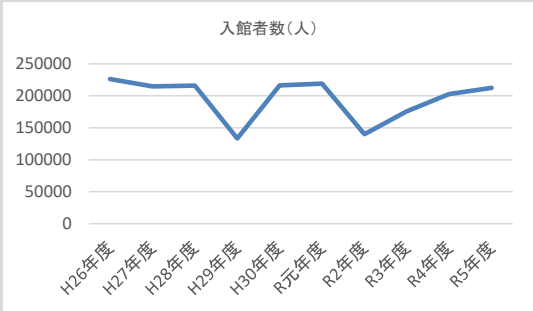
管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集・整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(見込み)
	入館者数(人)	139,794	175,778	202,956	212,513	217,607
	利用登録者数(人)	11,068	12,367	13,372	14,533	15,737
	レファレンス件数(件)	411	265	245	163	510
	蔵書冊数(冊)	105,089	108,801	111,591	112,358	115,538
	貸出点数(点)	258,729	324,751	330,104	323,417	319,832
	修繕件数(件)	1	3	2	7	
	開館日数(日)	250	291	292	293	297
に指定 用等 管理 費						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

		勘定科目	R4年度	R5年度	差額			勘定科目	R4年度	R5年度	差額	
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	67,813	71,380	3,567	行政収入	地方税等	0	0	0		
		物件費	17,939	17,512	▲ 427		国庫支出金	0	0	0		
		維持補修費	160	1,924	1,764		都支出金	0	0	0		
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0		
		補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	157	209	52		
		減価償却費	16,478	16,478	0		その他	117	118	1		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	274	327	53		
		賞与・退職給与引当金繰入額	1,139	4,732	3,593		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 103,255	▲ 111,699	▲ 8,444		
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 10	▲ 8	2		
		行政費用合計(b)	103,529	112,026	8,497		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 103,265	▲ 111,707	▲ 8,442		
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0					
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 103,265	▲ 111,707	▲ 8,442					
貸借対照表	流動資産	勘定科目	R4年度	R5年度	差額	勘定科目	R4年度	R5年度	差額			
		収入未済	0	0	0		流動負債	18,139	19,092	953		
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0				
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	17,000	17,000	0				
	固定資産	有形固定資産	364,924	348,447	▲ 16,477	賞与引当金	1,139	2,092	953			
		土地	184,843	184,843	0	その他の流動負債	0	0	0			
		建物	512,616	512,616	0	固定負債	80,928	66,822	▲ 14,106			
		建物減価償却累計額	▲ 332,536	▲ 349,013	▲ 16,477	特別区債	68,000	51,000	▲ 17,000			
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	12,928	15,822	2,894			
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0			
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	99,067	85,914	▲ 13,153			
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	265,857	262,533	▲ 3,324			
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	265,857	262,533	▲ 3,324			
		資産の部合計	364,924	348,447	▲ 16,477	負債及び正味財産の部合計	364,924	348,447	▲ 16,477			
	備考	行政費用において、物件費の主なものとは施設保守に係る業務委託費8,290千円、光熱水費3,334千円となっている。令和5年度は汚水ポンプ交換を行ったため維持補修費が増額となった。行政収入は自動販売機設置に係る行政財産使用料と光熱水費の実費負担分である。										

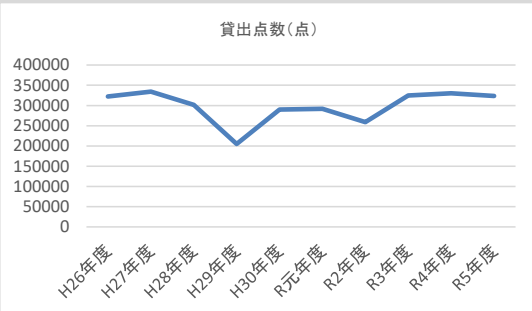
指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	58	62	65	68	
1㎡当たりコスト(円)	73,709	73,391	75,587	81,791	
人にかかるコストの割合(%)	67	67	67	68	
開館1日当たりコスト(円)	403,824	345,433	354,551	382,341	
利用者1人当たりコスト(円)	722	572	510	527	
貸出1冊当たりコスト(円)	390	310	314	346	
蔵書回転率(回)	3	3	3	3	
備考	令和5年度は、令和4年度と比べて賞与・退職給与引当金繰入額等の行政費用が増加したため、各種コストも増加した。				

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有		(計画名：荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)				
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	入館者数	目標値	185,000	156,700	188,000	204,000	217,607
		実績値	139,794	175,778	202,956	212,513	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めて行く。 ○他館に比べ外国人の利用も多く、外国語の資料の収集等を実施している。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○太田道灌や正岡子規に関する俳句など日暮里地域に縁のあるコーナーの設置を充実させる。 ○日暮里繊維街と連携し、クリエイターと図書館を関連付けたミニコーナーを設置し、作品や関連図書を紹介していく。 ○ゆいの森の吉村昭文学館と連携して「吉村昭ギャラリー」を充実させて運営していくとともに、あわせて「日暮里ゆかりの人」のコーナーを充実させていく。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見	平成29年度予特 日暮里図書館の大規模改修の内容について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 平成30年度予特 駅前図書返却ポストの進捗状況について 令和 2年度9月 図書館の適正配置について						



平成29年度は大規模改修による休館（平成29年10月2日～平成30年4月20日）のため、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限があったため、入館者数が減少した。



平成29年度の大規模改修以降、貸出点数は横ばいだったが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響で減少した。

令和6年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-06
施設名	冠新道図書サービスステーション		
所在地	西日暮里六丁目25番14号		
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課		
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)
	建築		国・都 区債 一般財源
	増改築①		
	増改築②		
併設施設			
竣工年月日			区職員 その他
供用開始年月日	平成21年11月14日	職員数	21 (日暮里に含む)
構造	鉄筋コンクリート	階層	地上6階建の1階
面積	敷地面積	マンション兼店舗ビル内	
	延床面積	181 m ²	
設置目的・経緯	図書館サービスが十分に行き届きにくいと思われる地域に図書サービスステーションを設置し、区民の利便性を図る。		
関連部署	ゆいの森課		
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等		
駐車場の状況	無	バリアフリー	○ エレベーター ● トイレ
駐輪場の状況	2台	対応状況	● 点字ブロック ● スロープ



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	—	から
				—	まで

事業内容	冠新道商興会に面する店舗の1室を賃借し、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集し、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するため、相談業務を行っている。
------	---

対象者	図書館利用者
-----	--------

運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日：午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日：午前9時30分～午後5時
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第3木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
施設基本データ等	入館者数（人）	52,837	56,410	52,444	51,714	52,954
	利用者登録数（人）	2,116	2,305	2,266	2,398	2,597
	レファレンス件数（件）	154	54	54	49	100
	蔵書冊数（冊）	11,468	11,171	10,504	10,379	10,673
	貸出点数（点）	92,761	99,033	96,764	98,678	97,584
	修繕件数（件）	0	0	0	0	0
	開館日数（日）	253	294	295	296	294
指定管理に係る費用等						

備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴い臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。
----	--

III 財務諸表

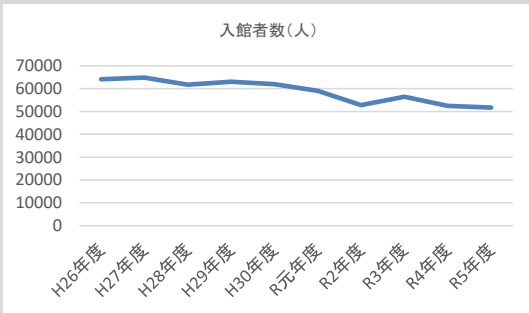
行政コスト計算書	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
	行政費用	給与関係費	15,070	15,862	792	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	9,371	8,023	▲ 1,348		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	0	0	0		都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	0	0	0		その他	7	3	▲ 4
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	7	3	▲ 4
		賞与・退職給与引当金繰入額	253	1,051	798		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 24,687	▲ 24,933	▲ 246
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0		
行政費用合計(b)	24,694	24,936	242	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 24,687	▲ 24,933	▲ 246			
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 24,687	▲ 24,933	▲ 246			
貸借対照表	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		253	465	212
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	253	465	212	
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
		建物	0	0	0	固定負債	2,873	3,516	643	
		建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0	
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	2,873	3,516	643	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	3,126	3,981	855	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 3,126	▲ 3,981	▲ 855	
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 3,126	▲ 3,981	▲ 855	
		資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	

備考	行政費用のうち、物件費の主なものは、不動産賃借料6,098千円である。
----	-------------------------------------

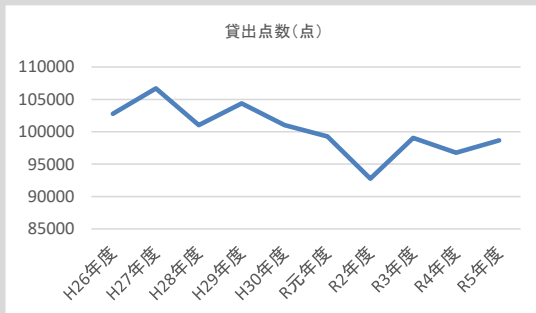
指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)					
1㎡当たりコスト(円)	128,362	132,259	136,100	137,434	
人にかかるコストの割合(%)	65	65	62	68	
開館1日当たりコスト(円)	92,055	81,622	83,708	84,243	
利用者1人当たりコスト(円)	441	425	471	482	
貸出1冊当たりコスト(円)	251	242	255	253	
蔵書回転率(回)	8	9	9	10	
備考	令和5年度は、給与関係費と賞与・退職給与引当金繰入額が増加したため、各種コストも増加している。				

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	入館者数	目標値	51,000	58,700	58,500	53,000	52,954
		実績値	52,837	56,410	52,444	51,714	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく必要がある。 ○地域に根ざした取組を行っていく必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○親子で楽しめる資料の収集や地元商店街の情報発信を進めていく。 ○商店街の様々なイベント(七夕、ハロウィンなど)に協力するなど、商店街と連携した取り組みを行っていく。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見							



平成26年度以降横ばいが続いていたが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、入館者数が減少した。



平成26年以降横ばいが続いており、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限もあったが、貸出点数にはあまり影響しなかった。

令和6年度 施設分析シート

I 施設の概要

施設コード

S05-05-05

施設名	汐入図書館サービスステーション					
所在地	南千住八丁目12番5号114号室外					
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築					
	増改築①					
増改築②						
併設施設						
竣工年月日			区職員		その他	
供用開始年月日	平成19年9月8日		職員数	33(南千住図書館含む)		
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階、地下1階建の1階		
面積	敷地面積		べるぼーと汐入東館内			
	延床面積		124			
設置目的・経緯	図書館サービスが十分に行き届きにくいと思われる地域に図書サービスステーションを設置し、区民の利便性を図る。					
関連部署	ゆいの森課					
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	エレベーター	トイレ		
駐輪場の状況	無	対応状況	点字ブロック	スロープ		



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	—	から
				—	まで

事業内容	べるぼうと汐入商店街振興組合の店舗を賃借し、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録その他必要な資料を収集し、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するため、相談業務を行っている。
------	---

対象者	図書館利用者
-----	--------

運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日：午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日：午前9時30分～午後5時
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第2木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
施設基本データ等	入館者数（人）	92,163	107,145	110,613	105,498	108,021
	利用登録者数（人）	4,048	4,390	4,179	4,364	4,726
	レファレンス件数（件）	63	112	76	49	100
	蔵書冊数（冊）	13,519	13,340	13,012	13,085	13,455
	貸出点数（点）	144,324	180,747	174,715	164,350	162,528
	修繕件数（件）	0	0	0	0	0
	開館日数（日）	253	294	295	296	294
指定管理に係る費用等						

備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。
----	--

III 財務諸表

(単位：千円)

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	
行政コスト計算書	行政費用	給与と関係費	15,070	15,862	792	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	8,281	7,593	▲ 688		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	85	0	▲ 85		都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	0	0	0		その他	1,379	1,363	▲ 16
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,379	1,363	▲ 16
		賞与・退職給与引当金繰入額	253	1,051	798		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 22,310	▲ 23,143	▲ 833
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	23,689	24,506	817		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 22,310	▲ 23,143	▲ 833
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 22,310	▲ 23,143	▲ 833		

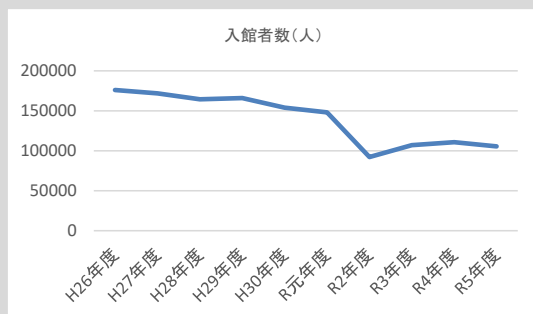
勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目	R4年度	R5年度	差額
貸借対照表	流動資産				流動負債	253	465	212
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	253	465	212
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	2,873	3,516	643
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	2,873	3,516	643
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	3,126	3,981	855
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 3,126	▲ 3,981	▲ 855
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 3,126	▲ 3,981	▲ 855
	その他の固定資産	0	0	0				
	資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0

備考	行政費用のうち、物件費の主なもの是不動産賃借料6,353千円である。行政収入のうち、その他は社会福祉協議会負担分の賃料および電気代1,363千円となっている。
----	---

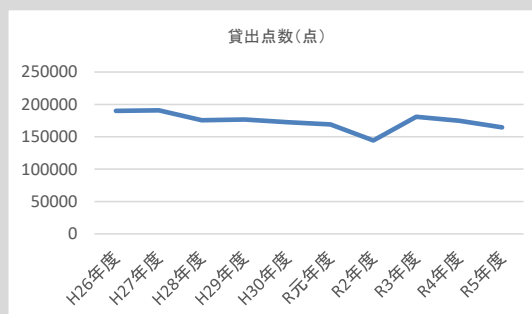
	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)					
	1㎡当たりコスト(円)	183,292	190,941	190,933	197,518	
	人にかかるコストの割合(%)	66	67	65	69	
	開館1日当たりコスト(円)	89,885	80,578	80,302	82,791	
	利用者1人当たりコスト(円)	247	221	214	232	
	貸出1冊当たりコスト(円)	158	131	136	149	
	蔵書回転率(回)	11	14	13	13	
備考	令和5年度は、賞与・退職給与引当金繰入額等の行政費用が増加したため、各種コストが増加した。					

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	入館者数	目標値	126,000	102,500	112,000	111,000	108,027
		実績値	92,163	107,145	110,613	105,498	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持		○ 民営化 ○ その他()		○ 他施設との統合		○ 廃止
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく。 ○地域に根ざした取組を行っていく必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○商店街と連携したおはなし会等を実施するとともに、地元の情報発信を積極的に行っていく。 ○地元町会や商店街と連携した地域の様々なイベントに協力していく。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見							



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、入館者数が減少した。



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、貸出点数が減少した。

I 施設の概要		施設コード	S05-05-07	
施設名	尾久図書館			
所在地	東尾久八丁目 4 5 番 4 号			
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)	
			国・都	区債
	一般財源			
建築	令和 2 年	987,756		
増改築①				
増改築②				
併設施設				
竣工年月日	令和2年9月30日		区職員	その他
供用開始年月日	令和3年2月20日	職員数	18	
構造	鉄骨造	階層	地上 2 階	
面積	敷地面積		1,729	m ²
	延床面積		2,106	m ²
設置目的・経緯	図書館法第 2 条に定める公立図書館			
関連部署	ゆいの森課			
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等			
駐車場の状況	障がい者専用 1 台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ
駐輪場の状況	98 台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ



管理形態	直営	-	期間	-	から
				-	まで

事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。
------	---

対象者	図書館利用者	
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日：午前９時～午後７時３０分 土曜日・日曜日・祝日：午前９時～午後５時
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第２木曜日（館内整理日）、特別整理期間（４日間）、年末年始

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
施設基本データ等	入館者数（人）	31,761	215,148	277,641	297,030	304,150
	利用登録者数（人）	7,806	10,505	12,343	14,006	15,167
	レファレンス件数（件）	47	493	523	450	1,020
	蔵書冊数（冊）	107,419	113,636	119,442	121,699	125,143
	貸出点数（点）	60,526	358,669	367,719	357,948	353,980
	修繕件数（件）	0	3	7	4	
	開館日数（日）	33	291	292	293	291
指定管理に係る費用等						

備考	令和3年2月20日に宮前公園内に移転開館した。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴い一部サービスを休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。
----	---

(単位：千円)

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	71,020	71,981	961	地方税等	0	0	0
		物件費	42,417	39,064	▲ 3,353	国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	617	567	▲ 50	都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	233	108	▲ 125	使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	57,351	57,351	0	その他	298	334	36
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	298	334	36
		賞与・退職給与引当金繰入額	1,193	4,772	3,579	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 172,533	▲ 173,509	▲ 976
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 864	▲ 864	0
		行政費用合計(b)	172,831	173,843	1,012	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 173,397	▲ 174,373	▲ 976
		特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
		特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 173,397	▲ 174,373	▲ 976

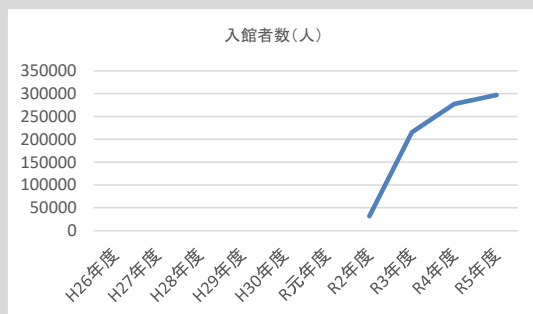
		勘定科目	R4年度	R5年度	差額	勘定科目	R4年度	R5年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	73,293	74,216	923
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	72,100	72,107	7
		有形固定資産	1,388,173	1,331,401	▲ 56,772	賞与引当金	1,193	2,109	916
	固定資産	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	1,473,702	1,473,702	0	固定負債	918,439	848,748	▲ 69,691
		建物減価償却累計額	▲ 111,497	▲ 167,245	▲ 55,748	特別区債	904,900	832,793	▲ 72,107
		工作物等	28,014	28,014	0	退職給付引当金	13,539	15,955	2,416
		工作物等減価償却累計額	▲ 2,047	▲ 3,070	▲ 1,023	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	991,732	922,964	▲ 68,768
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	399,914	411,331	11,417
		その他の固定資産	3,473	2,894	▲ 579	正味財産の部合計	399,914	411,331	11,417
		資産の部合計	1,391,646	1,334,295	▲ 57,351	負債及び正味財産の部合計	1,391,646	1,334,295	▲ 57,351

備考	行政費用のうち物件費の主な内訳は光熱水費11,097千円、施設保守に係る委託料21,688千円となっている。令和5年度は、機械警備の仕様変更等により物件費が減額となった。
----	---

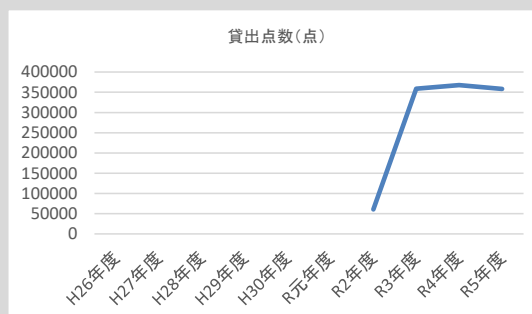
	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)					
	1㎡当たりコスト(円)	60,363	80,032	82,061	82,541	
	人にかかるコストの割合(%)	9	42	42	44	
	開館1日あたりのコスト(円)	3,852,485	579,203	591,887	593,321	
	利用者1人当たりコスト(円)	4,003	783	622	585	
	貸出1冊当たりコスト(円)	2,100	470	470	486	
	蔵書回転率(回)	1	3	3	2.9	
備考	令和5年度は、賞与・退職給与引当金繰入額等の行政費用が増加したため、1㎡当たりコスト及び開館1日あたりのコストは増加した。また、入館者数の増加により利用者1人当たりコストは減少した。					

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	無	有	(計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)				
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	入館者数		目標値 33,000	230,500	236,000	279,000	304,150
	実績値 31,761		215,148	277,641	297,030		
施設運営の方向性	● 転用・多目的化 ● 現状維持	● 民営化 ● その他()	他施設との統合 廃止				
管理形態の変更の推移	● 有 ● 無	(変更内容:)					
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく必要がある。 ○宮前公園と図書館が一体的となり、公園内という立地を最大限生かした事業を関係各課、関係団体等と連携しながら検討を進めていく必要がある。 ○公園と図書館が繋がりが、人と人とが繋がりが、活力が溢れだす地域の文化振興拠点として地域に根ざした図書館を目指していく必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○公園内という立地を活かし、多彩なイベントを通じて読書活動を推進できるような事業を展開していく。 ○地域交流の拠点として、認知症カフェの開催やボランティア、地域で活躍する団体等の活動により、区民参加によるコミュニティの輪が広がる事業を展開していく。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見	平成29年度4月 文教・子育て支援委員会 宮前公園内新尾久図書館の基本設計について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 令和元年度予特 新たな尾久図書館の蔵書数や座席数、自習室の運用方法について 令和2年度9月 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について						



令和3年2月の開館以降、入館者数は増加傾向にある。



貸出点数は横ばいとなっている。